

シラバス参照

お気に入りシラバス > シラバス参照

科目ナンバリングについて
こちらを参照してください。
講義コード
0042002-12
授業科目名
Communicative English 【JE(4)】
授業科目名(英字)
Communicative English 【JE(4)】
時間割
後期 水曜日 2校時 L-3 2 3
対象年次及び学年
1年次
担当教員
長井 克己
ナンバリングコード・水準
B2
ナンバリングコード・分野
ENG
ナンバリングコード・ディプロマ・ポリシー(DP)
abx
ナンバリングコード・提供部局
G

ナンバリングコード・対象学生
1
ナンバリングコード・特定プログラムとの対応
N
ナンバリングコード・授業形態
Ex
ナンバリングコード・単位数
2
関連授業科目
主題科目 領域 経済・社会・文化
履修推奨科目
English Writing (2年次に履修)
学習時間
授業90分×15回 + 自学自習 (English Central (20時間) + 準備学習 (20時間) + 事後学習 (20時間))
授業の概要
幅広いコミュニケーション能力は、香川大学の全学生がその習得を求められるスキルのひとつです。授業はDVD教材など4技能統合型教材を用いて英語を理解し、理解した内容に基づいて自分の考えを述べる部分から構成されています。授業外では、e-learningを用いて英語の基礎力の向上を目指します。全受講生は、学期中にTOEIC L&Rテストを受験します。
授業の目的
この授業は、「英語を用いてコミュニケーションを行うための基礎的な能力」を身につけることを目的とします。
到達目標
<ol style="list-style-type: none"> 1. 自分の英語力の現状を把握し、具体的な学習目標を立てることができる。 2. リーディング：日本語訳に頼らず平易な英語を直読直解することができる。 3. リスニング：自然な速度で話される短い英文の要点を理解することができる。 4. TOEIC：前期に受験したTOEIC L&Rテストのスコアを向上させることができる。 5. コミュニケーション能力：英語を用いて積極的にコミュニケーションを取ることができる。 <p>1～5は共通教育スタンダードの「課題解決のための汎用的スキル」と「広範な人文・社会・自然に関する知識」に対応する。</p>
成績評価の方法

以下に挙げた項目が評価の基準となります。示された比率を目安として総合的に判断して単位認定を行います。

- ・小テスト:20% (教科書リスニング部分の書き取り 5*4-欠席回数, 持込一切不可)
- ・中間試験1:20% (教科書リーディング部分の空所補充20問, 持込一切不可)
- ・中間試験2:20% (中間試験1と同じ)
- ・12月のTOEIC L&R テストの結果:20%

Listening と Reading の合計(Total)

550- :20
500- :18
450- :16
400- :14
350- :12
300- :10
-295 :0

- ・e-learning :20%
「%完了」の全期平均
- 95- :20
90-94 :18
85-90 :16
80-84 :14
75-79 :12
70-74 :10
65-69 :8
60-65 :6

なお、下記のいずれかに該当する場合は、単位が認定されないので注意をすること：

- ・健康上の理由以外でTOEIC未受験の場合
- ・前期後期両方のTOEICが300点未満の場合
- ・e-learning の学習達成率が60%未満の場合

成績評価の基準

成績の評価は、100点をもって満点とし、秀、優、良及び可を合格とする。各評価基準は次のとおりとする。

秀 (90点以上100点まで) 到達目標を極めて高い水準で達成している。

優 (80点以上90点未満) 到達目標を高い水準で達成している。

良 (70点以上80点未満) 到達目標を標準的な水準で達成している。

可 (60点以上70点未満) 到達目標を最低限の水準で達成している。

不可 (60点未満) 到達目標を達成していない。

ただし、必要と認める場合は、合格、了及び不合格の評語を用いることができる。その場合の評価基準は次のとおりとする。

合格又は了 到達目標を達成している。

不合格 到達目標を達成していない。

授業計画並びに授業及び学習の方法

【授業の方法】

教科書を利用し、リスニング及びリーディングの練習を行います。さらにその内容について英語でメモしたり、英語で答えたりする練習を行います。

【授業計画】

第1回 (10/2) : Introduction to the course, Unit 1

第2回 (10/9) : Unit 2-3, mock TOEIC 1

第3回 (10/23) : Unit 4-5, quiz 1

第4回 (10/30) : Unit 6, mock TOEIC 2

第5回 (11/6) : Unit 7, quiz 2

第6回 (11/13) : Unit 8, mock TOEIC 3

第7回 (11/20) : Unit 9-10, quiz 3

第8回 (11/27) : Tutorial , mid-term exam 1

第9回 (12/4) : Unit 11-12, mock TOEIC 4

第10回 (12/11) : Unit 13-14, quiz 4

授業外 (12/14) TOEIC L&R (詳細は11月に授業で連絡)

第11回 (12/18) : Unit 15-16

第12回 (1/8) : Unit 17 quiz 5

第13回 (1/22) : Unit 18-19

第14回 (1/29) : Tutorial, mid-term exam 2

第15回 (2/5) : Unit 20

授業外 e-learning (11月, 12月, 1月に課題締切, 詳細は授業で連絡)

【自学自習に関するアドバイス】

(1) e-learning (English Central)

ビデオ動画に基づきTOEIC対策にも関連する英語学習を行います。学習成果はサーバー上に記録され成績の一部として考慮されます。計画的に取り組んで下さい。

(2) テキスト

授業ではテキストを使用します。授業担当者の指示に従って復習をして下さい。

教科書・参考書等

Rear, D. 2022. Understanding the World Today.
Seibido. 9784-791972548.

オフィスアワー

授業時に教員と相談の上、日時を決定して下さい。

履修上の注意・担当教員からのメッセージ

第1回目の授業で行われるオリエンテーションで、授業の進め方、TOEIC、e-learningについて説明を行います。必ず指定された教科書を購入の上、第1回目の授業に出席して下さい。

* 基本的に、担当教員は英語で授業を行います(文法や単語等の説明を除く)。

参照ホームページ

教科書の音声ファイルをダウンロードするのは

https://www.seibido.co.jp/np/audiodownload.html?goods_id=647

e-learning (English Central)へのログイン（「学校や企業で利用」から）は

<https://ja.englishcentral.com/>

スマホを学内無線LANに接続してe-learningを行うには（「ギガ減り」防止）

https://www.itc.kagawa-u.ac.jp/faq/#faq_ldap

TOEIC L&R テストについては

<https://www.iibc-global.org/toeic/test/lr/about.html>

辞書を引くのは

<https://www.ed.kagawa-u.ac.jp/nagai/dic.htm>

メールアドレス

配付資料参照

教員の実務経験との関連